

今年も、たくさん飛んでいきます

2006栃木熱気球世界選手権

11/18(土)~11/26(日)

1973年から2年に一度、世界各地で開催されている「熱気球世界選手権」。熱気球の世界チャンピオンを競う大会で、今年は「MOTEGI熱気球インターナショナルチャンピオンシップ」と併催されることで、よりパワーアップされています。17回を迎える今大会は、世界36か国から熱気球66機が参加し、9日間にわたり「栃木の空」で熱戦が繰りひろげられます。

毎年飛んでくる色とりどりの熱気球、昨年はJAはが野祖母井集荷場西側がゴール地点に設定されました。今年も午後の競技で芳賀町が会場になり、たくさんの熱気球が飛んで来る予定です。

今年も、熱気球の近くで競技の緊張感を楽しんでみてはいかがでしょうか。選手の息づかいまで感じられそうです。もちろん、ゆっくりと遠くから眺めても楽しいですが…。

飛行スケジュール(予定)

11/18(土) 公式練習飛行	
11/19(日) AM開会	PM競技(芳賀町)
11/20(月) AM競技(茂木町)	PM競技(芳賀町)
11/21(火) AM競技(茂木町)	PM競技(芳賀町)
11/22(水) AM競技(茂木町)	PM競技(芳賀町)
11/23(木) AM競技(宇都宮市)	PM競技(宇都宮市)
11/24(金) AM競技(茂木町)	PM競技(芳賀町)
11/25(土) AM競技(茂木町)	PM競技(芳賀町)
11/26(日) AM競技(茂木町)	

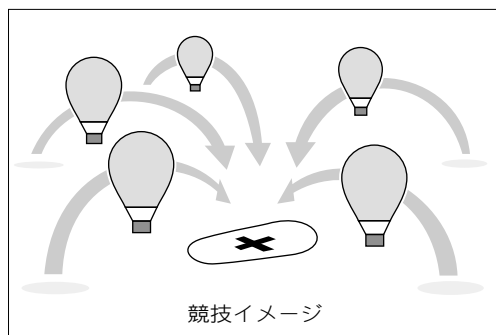
<AM> 6:45から <PM> 15:00から
※天候などにより、変更・中止になることもあります。

熱気球と花火の競演、バルーンイリュージョン

11/18(土) 17:00	宇都宮市道場宿緑地
11/25(土) 18:45	ツインリンクもてぎ



競技種目



11月19日から25日(23日は除く)の午後3時頃から、66機の熱気球が芳賀町祖母井のゴール地点を目指して飛んでいきます。

一定距離以上離れた地点からのスタートで、どの方向から、どの風でゴールを目指すかが勝負の分かれ目。低空をのんびり飛ばすか、高空から一気に目指すかなど、飛行する方向によって戦略が変わります。東の山沿いの風を使うか、五行川沿いに攻めるかなど、さまざまな方向から飛んでいくこととなります。

祖母井のゴール地点では、空中からマーカー(重さ70gのオモリに長さ170cmの布が付いたもの)をターゲット(地上に大きなX印が作られる)の中心に向け、落とします。いくつもの熱気球が、それぞれタイミングを図ってターゲットに近づき、マーカーを落とします。地上すれすれに飛ぶ熱気球は緊張感がいつぱいで、見事な飛行には歓声があがります。



一般の人でもゴール地点の見学をすることができます。駐車場は役場を利用してください。熱気球を追いかけるなど、車での移動には十分注意してください。

〈芳賀町会場〉
JAはが野芳賀地区営農センター、祖母井集荷場西側の水田が予定されています。

秋のふれあいフェスティバル

11/25(土)26(日)



2006栃木熱気球世界選手権に合わせて開催される「秋のふれあいフェスティバル」に芳賀町からも出店します。特産の米や野菜などを来場者にPRする予定です。また、クリスマスカードやリース作りなど、家族で楽しめるイベントも開催されますので、ぜひ足を運んでみてください。

- 期間/11月25日(土)、26日(日)の2日間
- 場所/ツインリンクもてぎ(茂木町)
- 入場料/P10右下の入場招待券で無料

<入場招待券使用の注意点>

- 券を切り取り、必要事項(来場者数)を記入のうえ係員へお渡しください。一度入場料を支払った後にこの券を渡しても料金は戻りません。
- 券1枚につき、車1台(バスは対象外)の駐車料とその乗車人数の入場料が無料になります。
- 1枚で25日か26日のどちらか1日のみ使用できます。



秋のふれあいフェスティバル
11月25日(土)26日(日)
入場招待券 25(土)26(日)
ご来場の人数は?
大人 小学生以下 入
芳賀町